



# しろうさぎ

S H I R O U S A G I



TAKE FREE

ご自由にお持ち帰りください



## Contents

### 特集 Special Issue

## 「先進医療を駆使して、地域の皆さんの健康を守る島大病院」

- 📎 大切な体の臓器を守りますーウイルスでも細菌でも、より早く正確にー  
小児科 竹谷 健 教授／検査部 三島 清司 臨床検査技師長
- 📎 腹腔鏡やロボットを駆使して、小さな傷で治療します  
産科婦人科 京 哲 教授
- 📎 LDL吸着療法で悪玉コレステロールをやっつけよう!  
腎臓内科 伊藤 孝史 診療教授

- \* プロジェクトM
- \* 在宅医療を支えます  
～まめネットで安心して  
在宅医療を受けて頂けます!～
- \* 私のここだけの話
- \* 留学生の国自慢
- \* イベントなどのお知らせ
- \* ニュース&トピックス



# 「先進医療」ってご存知ですか？

先進医療とは、現在一般の保険診療で認められている医療の水準を超えた、最新の先進技術として承認された医療行為のことです。平成29年4月現在、当院で行っている先進医療は以下のとおりです。

先進医療費に係る患者さんの負担額

## 腹腔鏡下広汎子宮全摘術

●診療科：婦人科 ●適応症：子宮頸がん

461,000円

## 内視鏡下手術用ロボットを用いた腹腔鏡下広汎子宮全摘術

●診療科：婦人科 ●適応症：子宮頸がん

1,375,572円

## コレステロール塞栓症に対する血液浄化療法

●診療科：腎臓内科 ●適応症：コレステロール塞栓症

0円

## 難治性高コレステロール血症に随伴して重度尿蛋白を呈する糖尿病性腎症に対するLDLアフェシス療法

●診療科：腎臓内科 ●適応症：難治性高コレステロール血症に伴う重度尿蛋白症状を呈する糖尿病性腎症

3,364円

## EBウイルス感染症迅速診断（リアルタイムPCR法）

●診療科：輸血部 ●適応症：EBウイルス感染症

13,500円

## ウイルスに起因する難治性の眼感染疾患に対する迅速診断（PCR法）

●診療科：眼科 ●適応症：豚脂様角膜後面沈着物もしくは眼圧上昇の症状を有する片眼性の前眼部疾患、または網膜に壊死病巣を有する眼底疾患

22,140円

## 細菌又は真菌に起因する難治性の眼感染疾患に対する迅速診断（PCR法）

●診療科：眼科 ●適応症：前房蓄膿、前房フィブリン、硝子体混濁または網膜病変を有する眼内炎

22,140円

## 多項目迅速ウイルスPCR法によるウイルス感染症の早期診断

●診療科：小児科 ●適応症：ウイルス感染症が疑われるもの

13,380円

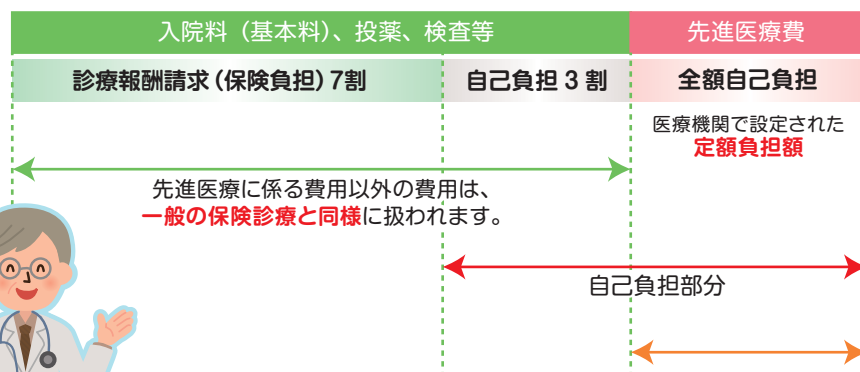
## 培養細胞による脂肪酸代謝異常症又は有機酸代謝異常症の診断

●診療科：小児科 ●適応症：脂肪酸代謝異常症または有機酸代謝異常症

65,000円

## 「先進医療」の費用は？

※保険診療において自己負担3割の場合



※なお、民間の医療保険において、先進医療特約等を付けている場合は、給付金が支給される場合があります。

※先進医療での治療をご希望される場合は、当該診療科にご相談ください。

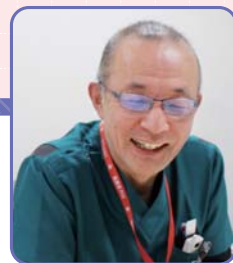
## 「先進医療を駆使して、地域の皆さんの健康を守る島大病院」

当院では、現在9つの先進医療を行っています。今回は、その中でも「PCR法」、「腹腔鏡や手術ロボットを駆使した子宮全摘術」、「LDL 吸着療法」の3つにスポットライトを当ててお話を伺いました。

大切な体の臓器を守ります  
-ウイルスでも細菌でも、より早く正確に-

小児科 <sup>たけたに</sup> 竹谷 <sup>たけし</sup> 健 教授

検査部 <sup>みしま</sup> 三島 <sup>せいじ</sup> 清司 臨床検査技師長



**Q** PCR法ってどんなもの?

**A** ウイルスや細菌などの微生物に感染している可能性のある患者さんの血液、尿、目の房水など（=検体）を試薬に入れて、微生物の遺伝子を増幅させ、試薬の色の変化等から感染しているかどうかを判定する検査手法です。微生物がいなければ遺伝子は増幅されません。この方法だと少量の検体でも、正確に診断することができます。

**Q** PCR法導入以前の検査法との違いは?

**A** 以前は、感染が疑われる微生物ごとに検査をしていたため、感染の原因となる微生物を特定するのに時間がかかりました。また、患者さんから採取できる検体の量にも限界があるため、検査の種類にも制限があり、感染微生物を特定することが難しいこともありました。

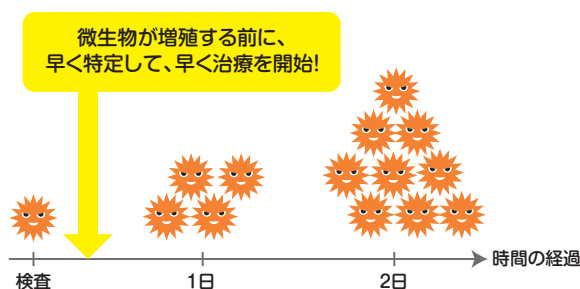
そこで、当院は、網羅的に微生物を同時に診断する方法（=マルチプレックスPCR法）を始めました。この方法では、少量の検体から“同時に複数の検査”が可能のため、より迅速で正確な診断を行うことができます。そのため、患者さんの身体的・経済的負担はかなり軽減

されます。以前は検体を預かってから3~4日かかっていた検査が、2~3時間で診断できるようになりました。

また、EBウイルスについてはマルチプレックスPCR法により、その感染が確認されると、EBウイルスだけを検出する検査を行い、治療経過を観察することもできます（リアルタイムPCR法）。

**Q** 最後に患者さんへメッセージをお願いします。

**A** 病原菌の特定を早く正確に行うことができれば、重症化を防ぐことにもつながり、効果的に患者さんの治療をすすめることができます。今後も、患者さんの負担をできるだけ減らして、少しでも早く、正確に治療を受けて頂けるようにがんばりたいと思います。





## 腹腔鏡やロボットを駆使して、小さな傷で治療します



産科婦人科 きょう さとる 京 哲 教授

**Q** 先進医療に認定されている腹腔鏡やロボットを使って行う子宮全摘術とは？

**A** 早期の子宮頸がんの患者さんに対して行う治療法です。腹部に数箇所の小さな穴を開けて内視鏡を使って行う手術のため、開腹手術に比べて患者さんの体に掛かる負担が少なく、手術中の出血量が圧倒的に少ないのが特徴です。開腹手術では約500～1,000CCのところ、腹腔鏡やロボットではわずか数十CC程度です。また、足のむくみなどの合併症を防ぐことができ、術後の回復も早いいため、入院期間も短くなりますね。

また、内視鏡の先端にはカメラが付いているため、モニターを見ながら広い視野で手術ができる

という特徴もありますので、手術チームで情報を共有してより正確な手術を行うことができます。モニターの映像は録画できるので、手術後に見返して若手医師の育成にも活用しています。

**Q** 今後の意気込みは？

**A** 当院は、大学病院で初めて、腹腔鏡手術とロボット手術の両方の先進医療施設の認定を受けました（2ページ目を参照）。医療技術に終わりはありません。ですから、私たちも日々進歩する姿勢を持ち続けることが大切だと思います。地方にあっても、全国トップレベルの医療を地域のみなさんに受けて頂けるよう、日々、努力していきたいです。



## LDL吸着療法で悪玉コレステロールをやっつけよう！

腎臓内科 いとう たかふみ 伊藤 孝史 診療教授

**Q** LDL 吸着療法ってどんな治療法？

**A** 血液は赤血球や白血球などの血球と液体成分の血漿（けっしょう）に分けられます。このうち、血漿の中にあるLDLコレステロール（悪玉コレステロール）を血液浄化装置で吸着して除去する治療法です。

**Q** 先進医療として、どのような病気に対して治療を行いますか？

**A** コレステロール塞栓症と糖尿病性腎症に対して行います。

コレステロール塞栓症は、主に高血圧や心筋梗塞などの動脈硬化性疾患のある患者さんが、バイパス手術やカテーテル治療などを受けた際、血管内のプラーク（血管内の垢のようなもの）が壊れてコレステロール結晶が血液によって運ばれ、腎

臓等の臓器や手足の小さな血管（末梢血管）が詰まって、様々な臓器障害をきたす病気です。

糖尿病性腎症は、高血糖の状態が長く続くことで腎臓の糸球体の血管が傷つき、血液中の老廃物をろ過できなくなる病気です。進行すると、人工透析を受ける必要があります。

**Q** LDL 吸着療法でどのような改善が期待できますか？

**A** 腎臓の障害を軽減する効果が期待できます。

LDLコレステロールが低下したり、また糖尿病性腎症の患者さんに見られる尿蛋白の改善等により、腎臓の機能をできるだけ維持し、人工透析を導入しないようにすることや、導入までの期間を延ばす効果が期待されます。

小児科特任教授 山口清次は、小児の障害発生予防のため新生児検査(マススクリーニング)の研究を長年行ってきた。頻度の少ない先天性代謝異常による障害の発症や重症化から救う方法を全国に広める活動をしてきたが、そこには、山あり谷ありのドラマがあった…

#### 3 話 連 載

#### 第2話

#### 思い通りにいかず、もがく日々…

時は、1981年4月。NICU（新生児集中治療室）などでの研修を終えて、再び岐阜大学に戻った時のことだった。恩師の折居忠夫教授から、こんなことを言われた。「GC/MS（質量分析計）で先天代謝異常を診断できるようにしたら学位論文になる」と。しかし、山口は戸惑った（GC/MSとはいったいなんのことなのか、さっぱり分からない…）。折居教授に聞いてみるも、「自分で勉強したまえ」。一蹴された。

ここから、山口の持ち前の性格が発揮された。「分からないことは徹底的に勉強するしかない」。そこから、GC/MS製造工場やソフトウェア開発部門に足繁く通い詰めながら、なじみのない機械と格闘する日々が続いた。GC/MSを使った有機酸代謝異常の自動診断についての学位論文が完成した。恩師から言われて約3年の月日が経っていた。

#### 「これでやっと臨床医としての生活に戻れる」

この頃、山口は研究からしばらく離れて臨床医として進んでいこうと考えていた。

しかし、折居教授から思いがけない言葉をかけられた。「GC/MSで病気を見つけて満足してはいけない。さらに研究を進めて分子レベルで病気を明らかにすべきだ」。

そして、ある研究者を紹介された。信州大学生化学の橋本隆教授である。

#### 「プロフェッショナルな研究者とは、橋本先生のことだ」

少しだけのつもりで始めた基礎医学教室での生活だったが、そこでは思いがけない体験をすることになった。

山口が一番驚いたのは、実験室内には私語はなく、真剣道場のような空気と、世界では橋本教授しか持っていない酵素の精製技術をひけらかすこともなく淡々と実験を続ける姿だった。自分の人生を研究のために惜しみなく捧げる橋本教授の研究姿勢をみて、山口は思った。まさに「求道者」だと。くじけそうになっていた心に、一筋の光が差し込んだ。



▲質量分析計と格闘し始めた頃  
恩師折居忠夫教授と

#### 次 回 予 告

橋本教授からプロの研究者の姿勢を学んだ山口。  
次号、「タンデムマス」の登場によって山口の研究が大きく変容していく。  
はたして山口の研究は実を結ぶのか…。 次号完結!







## 「まめネットで安心して 在宅医療を受けて頂けます！」



すぎうら ひろあき  
医療法人 医純会 すぎうら医院 副院長 杉浦 弘明

病気の進行に伴い主な治療を在宅で行う患者さんを島根大学病院から当院にご紹介いただいています。当院は市内の6診療所と連携し24時間365日体制を整えていますので、いつでも医師と連絡が取れます。必要に応じて緊急時にも往診が可能ですから安心して在宅診療を受けて頂けます。

当院の診療録は患者さんの同意の元、「まめネット」に情報提供していますので他の医療機関から参照できます。大学病院の看護師、ソーシャルワーカー、主治医の先生を含めて患者さんを担当した全ての方は、退院後無事にご自宅で療養生活が始まったか心配されますが、まめネットを使えば在宅での診療内容がわかり、見守りと同時に再度入院が必要になりそうな時の準備を早めにしていただけます。

このように診療録は主治医の記録だけでなく、患者さんに関わる全ての医療機関の職種の参考記録ですから当院の医師はわかりやすい診療録を作成するように心がけています。



### 私のここだけの話

## 「1本の缶ジュース」



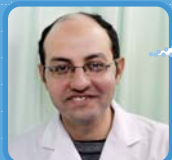
おかだ たかふみ  
医学部総務課 岡田 高文

私は高校時代、バスで1時間かけて通学していました。便数の少ない路線だったため、朝6時台の便を乗り過ごす、親に車で送ってもらうという肩身の狭い思いをしました。部活も途中で切り上げて帰らなければならない、徒歩や自転車で通う友達が輝いて見えました。それでも、私は片道1時間のバス通学を誇りにしていました。バス通学を通して友達もたくさんできました。

色々な思い出の詰まった路線バスでしたが、ついにその日が来ました。私が高校を卒業する年に廃止。最後の日、乗客が次々に降りていき、バスに乗っているのは私と運転手さんだけ。運転手さんが自動販売機の前でバスを停めて、「最後まで乗ってくれてありがとう」と言って缶ジュースを買って下さいました。突然のことで、ろくにお礼も言えませんでした。いつかあのときの運転手さんに再会できれば、「素敵な思い出をありがとうございました」と伝えて缶ジュースをお返ししたいです。



消化器内科  
セリムさん



今回はエジプトからいらっしゃっているセリムさんに母国について紹介していただきました。

アッサラーム アレークム (こんにちは)！ エジプトではアラビア語が公用語ですが、アラビア語は右から左に書きます。日本語とは逆ですね。

私の故郷はエジプトのタンタという街で、近くにナイル川がありますよ。ご存知の方もいるかと思いますが、ナイル川は世界一の長さを誇る川で、農業や船での移動など、エジプト人にとってとても重要な存在です。船といえば、首都カイロからルクソールを移動できる船上ホテルツアーが人気です。ナイル川でのんびり釣りなどを楽しみながら、3,4日かけて移動しますよ。



ナイル川を船で移動しながら釣りが楽しめるなんて贅沢ですね！(編集者)

# イベントなどのお知らせ

## 島大病院 ちょっと気になる健康講座

島大病院には、専門知識を備えた、医師をはじめとする様々な職種の職員が医療・医事業務に携わっています。

本院に来院される患者さんや一般市民の方への少しばかりのサービス提供事業として、健康や医療に関するミニ講座を定期的に開催していくこととしました。

実施内容は下記のとおりです。

**対象** 患者さんほか一般市民 **場所** 外来1階 外来待合ホール  
**時間** 11:00～11:30



回数	月日	担当	講師	テーマ
第163回	4月5日(水)	肝臓内科	飛田 博史	非アルコール性脂肪性肝疾患の合併症について
第164回	4月11日(火)	消化器外科・肝胆・膵外科	西 健	肝・胆・膵の腹腔鏡手術
第165回	4月20日(木)	心臓血管外科	末廣 章一	大動脈解離のはなし
第166回	4月27日(木)	緩和ケアセンター	須藤 一郎	医療用麻薬について
第167回	5月18日(木)	リハビリテーション部	佐藤 千晃	在宅での介護が楽になる! ～便利な福祉用具の紹介～
第168回	5月19日(金)	膠原病内科	角田 佳子	未定
第169回	5月25日(木)	脳神経外科	江田 大武	頭痛、頭部外傷について
第170回	6月1日(木)	神経内科	小黒 浩明	パーキンソン病ってどんな病気?治療は?
第171回	6月8日(木)	整形外科	山上 信生	手のしびれと痛みについて
第172回	6月15日(木)	総合診療科	木島 庸貴	病気と医者との上手な付き合い方
第173回	6月21日(水)	内分泌代謝内科	野津 雅和	橋本病って何?～甲状腺の病気のはなし～
第174回	6月29日(木)	眼科	白神 智貴	白内障と緑内障

## 病院ボランティアコンサート開催予定

- 4月21日(金)19時より 白築 純
- 5月12日(金)19時より 出雲邦舞会
- 5月26日(金)19時より 合唱団 アルページュ
- 6月16日(金)19時より 出雲交響吹奏楽団 -縁-



**開催場所:** 附属病院1階外来待合ホール

## 島大病院 ちょっと気になる健康講座 放送予定 (出雲ケーブルビジョン)

**平成29年4月放送** 腫瘍・血液内科 高橋 勉 助教  
 放送内容: 骨髄移植について

## 誰でも参加出来る糖尿病教室

**場所:** 外来中央診療棟3階「だんだん」

**6月16日(金)15時～16時**

**講演 1** 知って納得 続ける運動  
 講師: 理学療法士

**参加費無料!  
 予約不要です☆**

**講演 2** 聞いてみよう 新しい糖尿病検査  
 ～血を出さなくても血糖が分かる!?!～  
 講師: 内分泌代謝内科医師

●その他、無料血糖測定を行います。

## 鼻血で困っている方へ、 2月よりオスラー病外来がスタートしました!

鼻血と言っても馬鹿にできません!

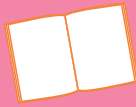
オスラー病は、繰り返し自然に出る鼻血が特徴の全身の遺伝性血管疾患です。若い時は症状も軽いため見逃されがちですが、肺、脳、肝臓、消化管などの内臓血管病変が脳梗塞・出血、消化管出血など重篤な病気を引き起こすことが大きな問題です。早期発見・治療と生活上の注意が大切です。

鼻血を繰り返す方、また同様の症状のご家族がいればさらに可能性は高くなりますので、一度相談に来て下さい。



ニュース  
NEWS & TOPICS  
トピックス





# 島大病院 書籍のご紹介



第3弾 好評発売中!

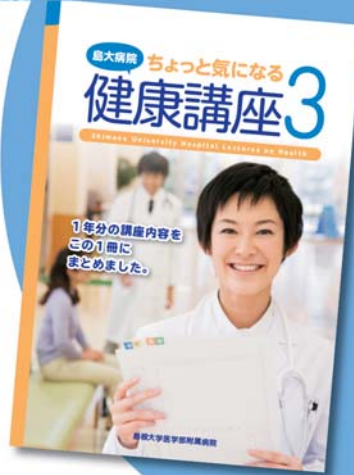
島大病院・1年分の健康講座を  
この1冊にまとめました。

## 島大病院 ちょっと気になる 健康講座3

Shimane University Hospital Lectures on Health

監修:島根大学医学部附属病院 発売:今井出版  
A5判/並製本/136頁/オールカラー 定価:本体 926円+税

「検査で分かる動脈硬化」  
「子宮筋腫といわれたら」など **42**項目



島根大学病院の  
スタッフがわかり  
やすく解説します。



第1弾・第2弾も  
一緒に読んで!

お近くの主要書店、インターネットでお買い求めいただけます。ご注文は **今井印刷株式会社 0859-28-5551**

大好評の第1弾に続き、第2弾が完成しました!

島大病院内で無料配布しています!

「病院食のレシピが知りたい」という  
入院患者さんからの声を受けて、  
1冊のレシピ本を作りました。

## かんたん 第2弾 病院レシピ

Hospital Recipe

監修:島根大学医学部附属病院 栄養治療室  
B5判/オールカラー **無料**



15  
レシピ!



### 編集後記

大雪により車などでの移動が大変だった冬が終わり、すっかり春らしい陽気な気候になりましたね。今回の「留学生の国自慢」で登場したセリムさんによると、日本は四季がはっきりしておもしろい国だそうです。春夏秋冬があるのが当たり前だと思っていたので、あらためて四季を感じられることに感謝の気持ちを抱きました。  
次号は7月発行予定です。

【編集者より】



島根大学医学部附属病院広報誌

しろうさぎ  
についてのお問い合わせ先



医学部総務課 企画調査係 広報担当  
☎ 0853-20-2019  
✉ mga-kikaku@office.shimane-u.ac.jp  
🌐 <http://www.med.shimane-u.ac.jp/hospital/>